

逗子市池子米軍住宅 建設反対運動資料2

米軍住宅建設に反対した女性たち主体の豊かな都市型市民運動

戦後日本
住民運動
資料集成

13

24年11月刊行



《第13期 逗子市池子米軍住宅建設反対運動資料の特長》

- I 米軍住宅建設反対運動の軌跡を検証するチラシほか紙の資料を収集、収録**
運動当事者富野暉一郎氏、田中尚武氏、丸山聡栄氏が所有していた運動の個人ピラを含む貴重なチラシ類、紙の資料を逗子市ほかで収集、掲載。1985～1994年までの資料を収録。
- II 編集の作業の中で発見された機関誌を収録**
「池子米軍住宅建設に反対して自然と子供を守る会」の機関誌が創刊号からまとめて天野真知子氏が所蔵していることが判明。天野氏の協力を得て、欠落分を富野暉一郎氏所蔵分で補填しながら機関誌『This Week』を復刻した。
- III 戦後女性史の中で歴史的に位置付けられる都市型市民運動の実相に迫る**
「池子米軍住宅建設に反対して自然と子供を守る会」や「生活クラブ生協」「緑と子供を守る市民の会」など子どもを持つ母親たちなど女性たちが活動した池子の米軍弾薬庫返還運動。戦後女性史の中でも歴史的に位置付けられる逗子市女性たちの主体性をもった独創的な活動を紙の記録と当事者たちへの聞き取りビデオでその実相に迫る。
- IV 戦後民主主義で育った若い世代による直接民主主義の展開**
米国が戦後日本に導入した民主主義教育（「強い民主主義」）で育った若い世代の市民が教科書で学んだ条例制定請求や解職請求などを含む直接民主主義を自由・闊達に展開した市民運動。
- V 比類なき国際活動**
逗子市の運動は、当該国米国へ市民や市長などが訪問し直接訴えかけたほか、各国の市民、自然保護団体などと交流・連携した。また英文ニュースレターの発行、英文著作物の出版、国際シンポジウムの開催など他の住民運動では例をみない本格的な国際市民運動を展開した。
- VI 当事者の聞き語りをDVDビデオに収録**
本資料集は何がおきたのかの紙の記録とともに、なぜおきたのか、運動当事者自身が背負った歴史そのものにも注目する。紙の資料では補えきれない都市型市民運動のありよう、当事者たちの思いのたけを住民運動側の人々のほか、行政側の元市職員など11人の当事者たちに率直に語ってもらいDVDビデオに収録し、記録として残した。

仕様：B5判・上製本・全9巻別冊1 DVDビデオ付
定価：本体(280,000円+税) ISBN：978-4-86369-742-3
解題：長坂寿久(元拓殖大学教授)/平井和子(一橋大学非常勤講師)
横山道史(立正大学非常勤講師)

取扱店

株式会社 すいれん舎 TEL.03-5259-6060
FAX.03-5259-6070

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-14第二万水ビル5B E-mail masato@suirensa.jp